

自民 Jimin-Isshinkai 新会 活動報告

発行 京田辺市議会会派・自民一新会 ● 〒610-0393 京田辺市田辺80 京田辺市議会事務局内 TEL.0774 (64) 1380 FAX.0774 (63) 4782

謹賀新年 子年 元旦



まつむら ひろし
松村 博司
市議会議員

「元氣な京田辺を創ろう」

- ▶京田辺市 ソフトバレーボール連盟 理事長
- ▶京都府カローリング協会 理事長
- ▶日本ボーイスカウト 田辺第一団育成会 会長
- ▶東区開発問題連絡協議会 会長

夢ある京田辺の未来に向けて、第四次京田辺市総合計画策定

街の将来像を市民と共有しつつ、その実現に向け、総合的かつ計画的なまちづくりを推進。

- ①本市では大規模なプロジェクトが進行中!!
田辺中央北地区での新市街地整備や防災広場、枚方市との可燃ごみ広域処理施設の整備、中学校の完全給食の早期実施に向け、国府への交付金・補助金等を要望します。
- ②現在は、豪雨に地震や風水害等の自然災害が何時起こるか分からない状況です。
防災・減災体制の強化や治水対策を推進し、一層の危機管理体制の充実を図る一方、木津川の内水排除と田辺地区農地の湛水被害防止の為、国及び京都府と連携して田辺排水機場の全面更新と排水機能の増強を支援します。
- ③地域の活性化、企業誘致と雇用の創出が必須。
大住工専事業早期実施と自主財源確保に努める。



たはらのぶゆき
田原 延行
文教福祉常任委員会 委員長

- ▶健康ヶ丘区 相談役
- ▶北部住民センター運営協議会 前会長
- ▶大住土地区画整理組合設立準備委員会 顧問
- ▶松井山手交番連絡協議会 副会長
- ▶大住隼人舞保存会 前理事

「地域の意見で市政を活性化」

市民と市政のパイプ役
京田辺市・大住に!! 元気に満ちた「まちづくり」に向かって市民の声を市政へ反映し京田辺市の未来に人生を懸け精一杯頑張ります。

- 子供たちが安心して学べる「まちづくり」に取組みます。
- 中学校給食の早期実現を目指します。
- 大住工業専用地域の早期企業誘致を実現し、税収確保並びに雇用促進を図ります。
- 山手幹線渋滞緩和策として池之端丸山線の早期実現に努力します。
- JR大住駅前のロータリー化、エレベーター新設に取組ます。



はしもと よしゆき
橋本 善之
文教福祉常任委員会 委員
第4次総合計画特別委員会 委員長

- ▶NPOすきなまち京田辺塾 監事
- ▶NPO持続可能なまちと交通を目指す再生塾 ラーニング ファシリテーター
- ▶(一社)関西模型クラブ連合会 理事長
- ▶都市交通政策技術者の会 会長、区画整理士、測量士

Facebook

「橋本よしゆき支援の会」または「Yoshiyuki Hashimoto」で [検索](#)



おかじま かずあき
岡嶋 一晃
監査委員
建設経済常任委員会 委員

- ▶議員選出監査委員 ▶建設経済常任委員会委員
- ▶第4次総合計画特別委員会委員 ▶日本防災士認定防災士
- ▶草内区協議委員会顧問 ▶前京田辺市消防団団長

1 安心安全ですべての人に優しいまちづくり
消防団歴34年間で培った経験を基に、万一の時にも対応できる減災・公助の役割をしっかりと考え、内水や避難所の問題にも力を注ぎます。

2 子供達が平等に学べる学校環境づくり
小中学校の洋式トイレの問題など、学校間の環境格差が顕著になっている中、全ての子供達が等しく学べる環境の実現を目指していきます。また、中学校給食の早期実現を目指します。

3 未来を見すえた活気あふれるまちづくり
今後10年間は人口増加が見込まれますが、その後減少に転じると予測されています。その時の財源確保のためにも、積極的な企業誘致と農業振興、戦略的な交通網の整備を目指します。



くぼ のりひこ
久保 典彦
総務常任委員会 委員長
会派代表幹事

- ▶自民党京田辺支部 幹事長 ▶予備自衛官
- ▶京田辺市ソフトバレーボール連盟 理事兼事務局長
- ▶一般社団法人 山城青年会議所 理事
- ▶京田辺バレーボールアカデミー 代表



えのもと こうすけ
榎本 昂輔
建設経済常任委員会 委員
広報特別委員会 委員

- ▶第4次総合計画特別委員会委員 ▶京都府後期高齢者医療広域連合議会議員
- ▶Executive Workers 代表
- ▶一般社団法人 全日本晴れ男・晴れ女協会 代表理事

1 京田辺市 × ブランディング
「住んでよし、働いてよし、また来たい」と思えるような、京田辺市の強みを生かしたテーマ性のあるブランディング(農産物・特産品・観光地・利便性)を進めています。

2 京田辺市 × マーケティング
市民が安全安心にずっと住める環境整備、小学校から大学まで揃っている京田辺市の機能を生かし、魅力的な民間企業を増やすことで「若者が故郷に残る」社会環境づくり、そして強い利便性を生かした観光振興を推進します。

3 京田辺市 × 未来
京田辺市議会最若手議員として10年先20年先を見据えた「責任を持った議員活動」を邁進してまいります。